



地域子育て支援だより

久宝まぶねこども園

TEL : 072-992-2033

2023年度
12月19日
発行

暖かかった先週と打って変わり、一気に冬を感じる気候になりました。近隣の学校では、学級・学年閉鎖の報告も多く、感染症が猛威をふるっているようです。園内でも少しずつインフルエンザの報告が入ってくるようになりました。手洗い・うがいを丁寧に、また、水分補給で喉についている菌が増殖しない間に排泄物として体外に出すようにしながら、健康管理を行っていききたいと思います。

12月に入り園内がクリスマスの装飾になりました。1階の廊下は0・2・3歳児クラス、2階の廊下は4歳児クラス、階段は1歳児クラス、5歳児クラスは保育室と、それぞれ学年ごとにかわいい・ステキな飾りが飾られ、「見て！私の飾りはここ！」と目を輝かせながら、自分の作品を紹介する姿が見られ、とにかくクリスマスを楽しみにしている子どもたちです。

9日(土)に4・5歳児クラスのクリスマス礼拝を行い、イエス・キリストの降誕劇(パージェント)を演じました。台詞の中には『平和・互いに愛する』などの難しい言葉もあります。今、世界では心苦しく憤りを感じるニュースを毎日目にします。8月は、終戦記念日で平和について考えるひと時を持ちました。12月はクリスマスを通して、平和・愛するということと一緒に考えていきたいと思っています。どうか世界中の人々が心穏やかなクリスマスを過ごすことが出来るように早くなって欲しいと心から願います。

1・2月の園庭開放園庭 いずれも10時30分から11時30分
1月 17日(水)・31日(水) 2月 14日(水)・28日(水)

※雨天時は遊具が濡れ、足下が滑りやすくなりますので、園庭開放は中止させていただきます。
※遊具で遊ぶ場合は、子どもたちの安全のため、履き慣れた靴をご用意ください。

※遊びながら、水分が補給できるように、水筒などをご用意ください。

※車でのお来園はご遠慮ください。できるだけ自転車でお越しください。



親子教室の参加募集について

対象児：2020年4月2日生まれ～2021年4月1日生まれのお子様

申込方法：12月21日(木)～12月26日(火)13時～15時にお電話(☎992-2033)にて受付を行います。先着3名様とし、定員になり次第、受付は終了いたします。

※申込時に、お名前・生年月日・住所をお尋ねします。

開催日：1月31日(水)・2月14日(水)・28日(水) ※いずれも10時～10時30分

内容：親子でこども園での生活の一部を体験する。

・製作や楽器遊び、体を動かす、歌を歌うなど。

費用：製作時の材料費として3回分で100円を初回時に徴収します。

※入園が決まっておられる1号認定の方は、是非ご参加ください。

親子教室の様子

11月22日(水)に親子教室を開催しました。2名のご家庭が参加で、クリスマスの飾りを作りました。茶色の絵の具で、保護者の方の手形1つと、お子様の手形2つ(左右の手形)を取りました。紙皿に保護者の手形がありその上にお子様の手形を耳に見立ててトナカイを作りました。クレパスで目を描いたり、顔のパーツを作ってかわいいたナカイが出来ました。『くろくとふしぎなともだち』の絵本も見ました。

29日(水)は、絵本から始まりました。『アンパンマンのサンタクロース』というお話を見ました。その後、風船を使ってサンタクロースを作りました。好きな色の風船を選んで、赤いキラキラのモールでサンタ帽子を風船の上に、顔のパーツは両面テープで、キラキラのテープで手と足をつけてふわふわと歩くサンタクロースが完成しました。出来上がった風船サンタの足を床につけながら歩かせる姿がとってもかわいかったです。今期の親子教室は終了しました。

1歳前後の子どもの身長は70-80cm程度ですが、これは一般的なダイニングテーブルやコンロのグリル窓と同じぐらいの高さです。テーブルの端においたものに手をのぼしたり、テーブルクロスを引っ張ることで、テーブルの上のお茶・味噌汁・カップ麺などの熱い飲み物や汁物をあびてやけどをします。また、電気ケトルなどの電源コードを引っ張って倒れたり、加湿器・炊飯器から出る蒸気に触れたり、調理中や調理後のグリル窓やコンロ上のフライパンなどの調理器具に直接触れたりしてやけどをすることがあります。

やけど

応急処置のポイント

まず やけどをしたら、すぐに流水で冷やしましょう。
20分間は冷やしてください。
氷水はおすすめしません。



服の上から熱湯を浴びた	やけどの範囲が広い	やけどの面積が広い	顔や頭、指の関節をやけどした
無理に脱がせようとせず着衣のまま冷やしましょう	冷やしてる間に体温が下がりすぎないように気をつけましょう	20分間冷やした後すぐに医療機関を受診して下さい	やけどの範囲が小さくても医療機関を受診して下さい

医療機関が遠い場合などは、救急車の利用を考えて下さい。

家庭での事故(傷害)予防のポイント

手の届く範囲を確認し、やけどの危険がある飲食物は子どもの手の届かない場所に置きましょう



また、テーブルクロスは使用しないようにしましょう

調理器具は、使用中と使用後温度が十分に下がるまで、近くに子どもを近づけないようにしましょう



電気ケトルやポットは、倒れても中身がこぼれにくい製品を選びましょう



加湿器や炊飯器は、蒸気が出ない、もしくは高温の蒸気がでない製品を選びましょう



電源コードが磁石などで容易に着脱するタイプの製品を選ぶか、電源コードも巻いて、子どもの手の届かない場所に設置しましょう

